

幾島 渉（いくしま わたる）

丸紅株式会社

電力・インフラサービス部門 部門長補佐



【プロフィール】

1990年に丸紅株式会社に入社して以来、多くのエネルギー・電力事業に携わる。原子力発電事業でキャリアをスタートし、1999年から2003年までドイツに赴任。

2008年から2013年まで、ニューヨークに拠点を置く丸紅米国会社 電力インフラユニット長を務めた。

2016年から2022年まで国内電力プロジェクト部長を務める。洋上風力、太陽光、水力、バイオマス発電などの火力発電や再生可能エネルギーの分野でIPPプロジェクトを推進。

現在は、新エネルギー領域における丸紅の活動をリードし、水素、燃料アンモニア、SAFの生産プロジェクトやサプライチェーン構築を推進し、グローバルにCCUSプロジェクトを展開中。

水素/アンモニア事業において丸紅が提供できる機能

独立発電事業者 (IPP) 事業、インフラ、エネルギープロジェクトでの豊富な経験に基づき、当社は水素とアンモニアのサプライチェーン全体をカバーする幅広い機能を提供可能



- プロジェクト開発のリード
- 出資・ファイナンスのアレンジ
- 建設管理
- EPC契約管理
- O&M
- 船舶の保有、輸送

- 日本市場
- 本邦電力会社との長期にわたる良好な関係
- 第三国市場
- 自家需要
- 自社のフリートでの需要

丸紅の新エネルギープロジェクトマップ (26年3月時点)

